

# 学力向上だより

NO. 3

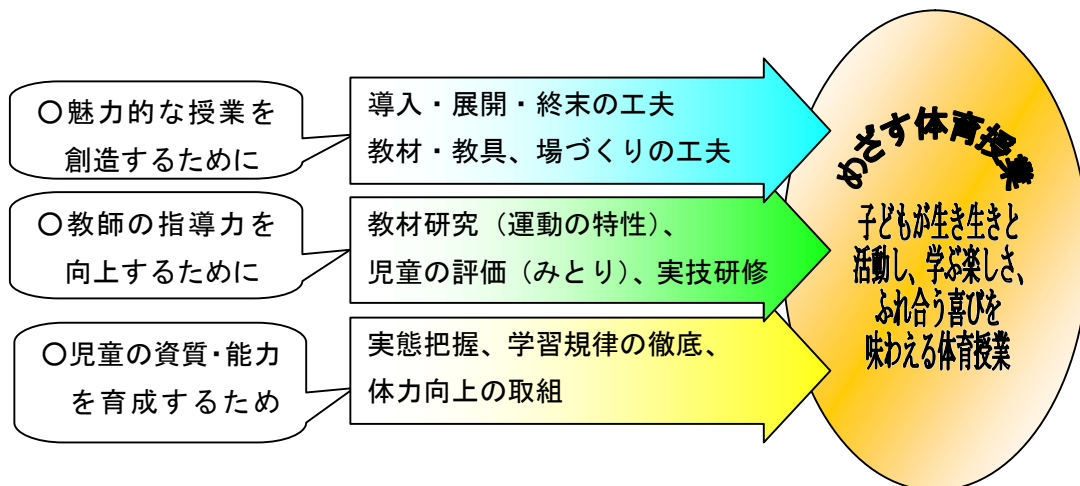
戸田第一小学校 学力向上拠点形成事業通信

## 体育パートの取組

戸田市立戸田第一小学校 体育パート

学力向上の研究も3年目を迎えました。今まで体育パートでは、様々な運動領域の中から、特に器械運動において、児童のつまずきや効果的な指導方法について研究を進めてきました。

様々な視点から体育の授業を研究する中でめざす目標を「子どもが生き生きと活動し、学ぶ楽しさ、ふれ合う喜びを味わえる体育授業」としました。めざす体育授業に迫るためには、従来から研究し、日常行っている授業展開の中での活動や場づくりの工夫に加え、それを十分生かせる指導力、そして児童の資質や能力の向上が必要と考えました。



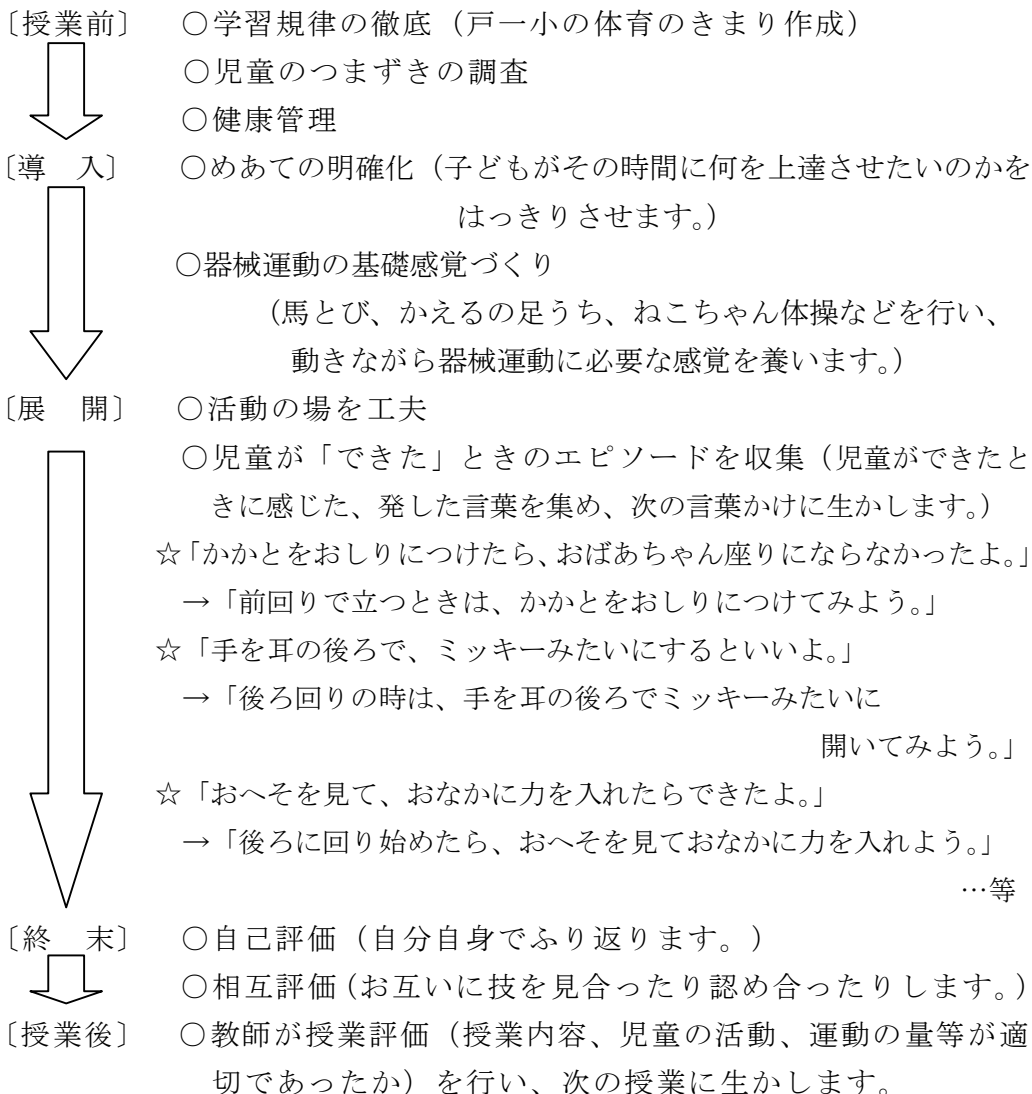
具体的な研究の取組としては、

- (1) 魅力的な授業をつくるための授業の流れの研究
- (2) 指導力を向上するため、児童の動きを見る研究
- (3) 児童の体力を向上させるための活動の研究

の三つの柱で進めてきました。以下に、研究の一部とこれまでの成果をお知らせします。

## (1) 魅力的な授業づくりのために

戸一小の基本的な器械運動の授業の流れを作成しました。



## (2) 指導力を向上するために

児童の技を学年の発達段階ごとに見ていくために、系統表を本校の児童の実態から独自につくりました。それをもとに評価することで、技をみる視点や成否の基準が明確となり、評価の基準が統一されることとなります。それとともに教師自身技を見る目が養われることにもつながります。

また、2学期以降は、研究授業を行いながら、実践を通して指導力の向上を図っていきます。

(3) 児童の資質・能力を育成するために

体育授業以外で体力を高めていくために、朝の会での健康観察中などを活用し、全学年学級でグーパー運動とストレッチに取り組んでいます。特にグーパー運動は、取り組みはじめて今年で3年目になります。下の表と右のグラフから、戸一小の取り組みによって記録が伸びていることが分かります。

〔表〕

「比較①」は前年度の県平均記録との比較 (○…上回っている -…有意差無し ×…下回っている)

「比較②」は本校の前年度の記録との比較 (↑…上回っている -…有意差無し ↓…下回っている)

〔平成17年度 新体力テスト 握力 (kg) 〕

	1年	比較①	2年	比較①	3年	比較①
男	8.02	×	8.88	×	10.97	×
女	7.33	×	7.80	×	10.05	×
	4年	比較①	5年	比較①	6年	比較①
男	13.57	×	16.71	×	18.25	×
女	12.14	×	15.67	×	18.15	×

〔平成18年度 新体力テスト 握力 (kg) 〕

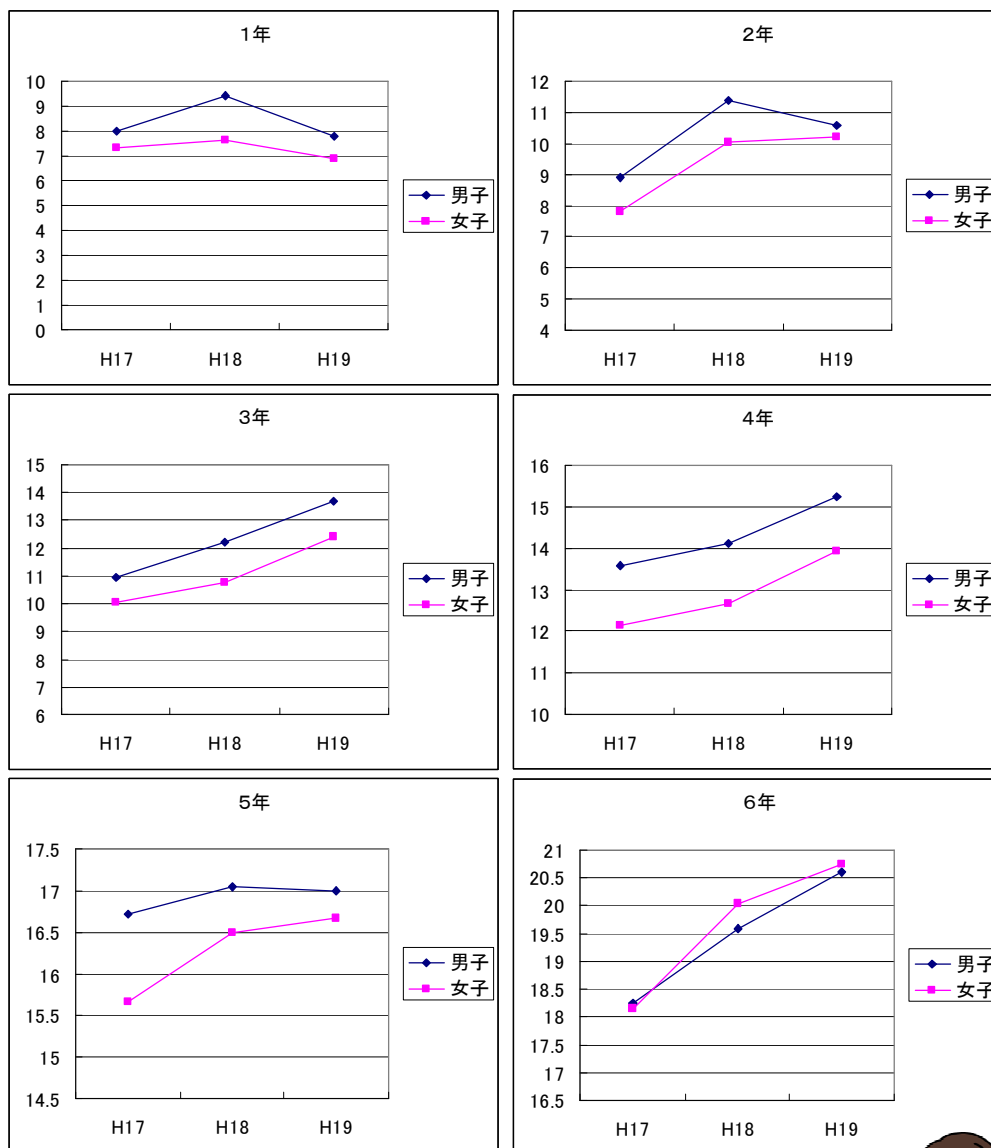
	1年	比較①	比較②	2年	比較①	比較②	3年	比較①	比較②
男	9.43	○	↑	11.39	○	↑	12.21	×	↑
女	7.65	×	↑	10.05	×	↑	10.77	×	↑
	4年	比較①	比較②	5年	比較①	比較②	6年	比較①	比較②
男	14.13	×	↑	17.05	-	↑	19.59	×	↑
女	12.66	×	↑	16.50	-	↑	20.04	○	↑

〔平成19年度 新体力テスト 握力 (kg) 〕

	1年	比較①	比較②	2年	比較①	比較②	3年	比較①	比較②
男	7.80	×	↓	10.59	×	↓	13.70	○	↑
女	6.88	×	↓	10.21	-	↑	12.42	○	↑
	4年	比較①	比較②	5年	比較①	比較②	6年	比較①	比較②
男	15.25	○	↑	16.99	○	-	20.60	○	↑
女	13.93	○	↑	16.67	○	↑	20.74	○	↑

## [グラフ]

### 新体カテストでの握力平均値の推移 [平成17年～19年度]



夏休みはさらに体力を高めるチャンスです。一学期、続けてきたグループ運動やストレッチを家族で取り組んでみてはいかがでしょうか。また、例えば、外遊びをする。(気温40度近い日や光化学スモッグの日は除く) 出かけるときになるべく歩く(エスカレーター等を使わない)など。ちょっとしたことの積み重ねが、体力を高め、気持ちを強くします。日頃から体を動かして健康・体力づくりの意識を持てると良いと思います。

